

令和2年11月16日

杉並区議会議長

井口 かづ子 様

道路交通対策特別委員会

委員長 岩田 いくま

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 令和2年9月25日

(1) 報告聴取

ア 外環道の進捗状況について

(ア) 大泉ジャンクション

本線シールドマシンは、初期掘進中であり、後続台車の整備等を実施。南行は練馬区東大泉2丁目付近、北行は練馬区石神井町8丁目付近を掘進中。

(イ) 中央ジャンクション

中央道と連絡する橋梁の下部工事や地下連絡路の工事を実施。

(ウ) 東名ジャンクション

本線シールドマシンは、南行が調布市東つつじヶ丘2丁目付近を、北行が調布市入間町2丁目付近を掘進中。

(エ) 用地取得及び埋蔵文化調査状況（令和2年6月末時点）

- ・用地買収部は93%、区分地上権取得部は84%（面積ベース）
- ・埋蔵文化財調査対象地のうち着工可能な面積の割合は全体で87%

(オ) 外環道オープンハウスの開催

令和2年9月26日～30日に7区市8会場で開催予定。杉並区は、9月26日に西荻南区民集会所で開催。

イ エイトライナー促進協議会の活動について

(ア) 日時・会場

令和2年7月31日に、幹事会が北沢タウンホールにて開催。

(イ) 議決事項

令和元年度活動実績報告等の4議案を審議し、全て議案のとおり議決。

(ウ) 「令和元年度区部周辺部環状公共交通調査報告」

これまでの調査を踏まえ令和元年度は、区部周辺部環状地域内の拠点と想定結節駅に着目した端末交通流動を分析し、環状方向への需要特性を把握する目的で調査を実施。

各想定結節駅における駅端末流動量のうち、目的別流動量においては、帰宅目的を除くと、通勤及び私事目的によるトリップが比較的多く、端末交通手段別流動量については、徒歩を除くと、自転車、バスによる駅端末トリップが比較的多い。環状方向への交通需要特性については、自転車、バスの流動量について、それぞれの想定結節駅において区部周辺部環状公共交通への転換可能性が高いトリップが一定量存在することが確認された。

ウ 上井草駅周辺のまちづくりについて

西武新宿線の連続立体交差化計画及び上井草駅周辺の駅前広場等計画について説明会を実施し、都市計画案及び環境影響評価書案の公告・縦覧等を実施。

(ア) 都市計画案について

- ・連続立体交差化計画（東京都決定）
- ・側道計画（杉並区決定）
- ・上井草駅駅前広場計画（杉並区決定）

(イ) 今後のスケジュール（予定）

令和2年10月6日～10月20日	都市計画案の公告・縦覧、意見書提出
令和2年10月6日～11月4日	環境影響評価書案の公示・縦覧
令和2年10月6日～11月19日	環境影響評価書案の意見書提出
令和3年度以降	都市計画決定